

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

限局性前立腺癌におけるロボット支援下前立腺全摘除術術前ホルモン療法の意義について

1. 研究の対象および研究対象期間

2013 年 10 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに昭和医科大学病院で行われたロボット支援下前立腺全摘除術患者さん

2. 研究目的・方法

ロボット支援下前立腺全摘除術において術前にホルモン療法を施行することがあり、術前ホルモン療法の有効性を検討することを目的とします。統計的手法を用いてホルモン療法の施行の有無と再発の関連性について検討を行います。また、前立腺生検で採取した組織と前立腺全摘で採取した組織の免疫染色を行うことで、ホルモン療法の治療効果において組織学的変化を検討するものです

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、前立腺生検施行日、前立腺全摘施行日、PSA 再発日、死亡日、生検本数、クリニカルステージ、PIRADS カテゴリー、前立腺生検病理、前立腺全摘標本病理、前立腺全摘前後の採血結果（Hb, WBC, Plt, Cr, TP, Alb, CRP, PSA）ホルモン療法施行の有無と治療内容を用いて研究を行います

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学泌尿器科学講座	中神義弘
研究分担者	昭和医科大学泌尿器科学講座	押野見和彦
研究分担者	昭和医科大学泌尿器科学講座	永田将一
研究分担者	昭和医科大学泌尿器科学講座	山岸元基
研究分担者	昭和医科大学泌尿器科学講座	角川義樹
研究分担者	昭和医科大学泌尿器科学講座	菊名航太
研究分担者	昭和医科大学泌尿器科学講座	岡田翔
研究分担者	昭和医科大学病理診断学講座	村井聡

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院 泌尿器科学講座 氏名：中神義弘

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8560